長崎県
遺跡地図

文化財課 ☎0920(54)2341 mail:k_bunkazai@city-tsushima.jp

縄文時代の石器

縄文時代（約15,000～2,000年前）になると、気候の温暖化や土器の発明によって食料事情が安定したことで定住生活がはじまり、石器の主用途である狩猟具のほか、木材の伐採や加工のための道具が作られるようになりました。

木材の伐採に使われていたのは磨製石器と呼ばれるもので、打製石器からさらに技術が発展し、より鋭く、使いやすく、加工しやすいように工夫されています。大まかに成形した石材を砥石や砂などで光沢が出るほど研磨することで、金属製の刃物の様に均一な刃部を生み出し、より効率的かつ繊細な加工ができるようになります。石材は打製石器で用いていた薄く剥離する性質をもつ黒曜石や頁岩ではなく、石材の組成が緻密で硬い安山岩や砂岩、蛇紋岩などを使用するようになり、刃部だけでなく全面を加工したものもみられます。

ただ、木材加工などの細かい作業には打製石器の鋭利さが求められることが多く、旧石器時代に引き続き剥片石器※が使用されました。これらは当時の墓から副葬品としても出土するため、埋葬者を象徴するものだったのではないかと考えられています。

佐賀貝塚（峰町佐賀）から出土した大量の石斧は、様々な形態・状態があります。石器がどのように作られ、使われ、現在まで残ったかを考えながら観察してみたいはいかがでしょうか。※剥片石器…前月号参照



石斧（佐賀貝塚出土）



剥片（ヌカシ遺跡出土）

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんにょん！韓国語

問い合わせ

文化交流課

上対馬振興部

地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

カエルに関する話

みなさん、アンニョンハセヨ！今回は雨が降ると鳴くカエルに関する韓国の物語を紹介します。

今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

対馬市国際交流員
スミン 金 秀珉

チヨンゲグリ

〈청개구리（アオガエル）物語〉

- 昔カエルの親子がいました。子どものチヨンゲグリはいつもお母さんが言うことと反対のことばかりしてお母さんを困らせていました。
- お母さんが亡くなる時、チヨンゲグリに「お母さんが死んだら、川に墓を作って埋めてほしい」と伝えました。本当は山に埋めてほしいのですが、チヨンゲグリがいつも反対のことをするためです。しかしチヨンゲグリはお母さんの遺言を守り、川に墓を作ってしまった。その後、雨が降ると川に作った墓が倒れるのが心配でカエルが鳴いているのです。



この物語から、韓国では雨が降るとカエルが鳴くとされていて、あまのじゃくを청개구리と言います。ちなみに「カエル」は「개구리」で「청개구리」は「アオガエル」でカエルの種類の一つです！



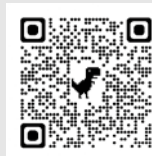
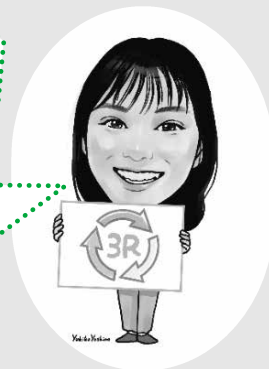
今月は、SDGs研究員 おかもと はるか 岡本 遥香 隊員の活動を紹介します

私は、環境を守り、限りある資源を将来へ残すための、対馬での資源循環の仕組み構築を目指して活動しています。

先日は毎月17日に開催されている『SDGsカフェ』で「対馬の暮らしにあったリペア・リメイクの機会をつくりたい!」というテーマでお話をさせていただきました。循環経済の基本は、第一にリデュース、第二にリユース、そして最後にリサイクル*。対馬に大勢いるはずの修理名人・リメイク名人を発掘し、技術や知識をシェアしてもらい、一人でも多くの人にとって「修理・リメイク」が「壊れたら捨てて買い替える」に代わる選択肢になるよう、その一歩を踏み出すための機会づくりをしていきたいと考えています。

昔から当たり前に、物が壊れたら修理して使い続けることを実践されている方にとって、特別ではないかもしれない技術や知識。ですが今、その技術や知識を共有してくださる方が必要とされています!修理やリメイクの名人がいましたら、SDGs推進課 ☎0920(53)6111まで情報をご提供いただきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

※リデュース：使い捨てになるものを買わない、リユース：ごみにせず活用し続ける、リサイクル：使い終わったものを資源に戻して利用する。



SDGsカフェ6月回の
まとめイラスト

たすけあい通信 Vol.82

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

「区長・民生委員事業説明会」のご報告

今回は、6月14日に上対馬町、6月18日に上県町で開催しました「区長・民生委員事業説明会」についてご報告します。この説明会は、平成29年度から取り組んでいる地域の助け合い、支え合いづくりを進める事業について、各町の区長と民生・児童委員を対象として実施したものです。

上対馬町では29人、上県町は25人の方々に参加いただき、現在、取り組まれている実践者から地域サロンなどの活動報告のほか「こんな地域になったらいいな」というテーマのもと意見を出し合いました。意見では「買い物に困らない地域」「気軽に声掛けできる地域」などが挙げられ「地域のために自分も協力していきたい」などの声が聞かれました。

今後、第2層協議体*の委員と協力し、皆さんがお住いの地区にお邪魔して、一緒に助け合い、支え合いの推進に向けた活動をしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

第2層生活支援コーディネーター（上対馬支所）庄司・宮原



地域の活動報告に皆さん興味津々



地区の現状、将来についての意見交換

※第2層協議体：対馬市の生活支援コーディネーター事業で設置する旧町単位の住民で助け合い活動の推進について話し合う組織。

国民年金保険料は口座振替がお得です!

保険料の通常の納付期限は当月分であれば翌月末となっていますが、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付にされることにより、月々60円引きされる「早割制度」があります。

また、現金納付よりも割引額が多い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」があり大変お得です。令和6年3月以降は、年度の途中から年度末までの振替納付もできるようになりました。

なお、口座振替での令和6年度における6か月前納（令和6年10月～令和7年3月分）のお申し込みの締切日は、**令和6年8月末日**（※長崎南年金事務所必着）です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関または市役所年金窓口へお申し出ください。

※郵送に数日要します。ご希望される方はお早目の手続きをお願いします。



長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 9月25日(水) 13:30～17:00
ところ 美津島行政サービスセンター
- と き 9月26日(木) 9:00～16:00
ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。

★予約受付期限 9月20日(金)

★予約先 ☎095(861)1354

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

光回線サービス契約のトラブル ～内容や事業者名を確認してください～



【相談事例】

高齢の父に、大手電話会社を名乗る会社からインターネット接続に関する電話があった。パソコンやスマートフォンを利用しない父は、息子がいる時に話を聞くと断ったが、最近になって父宛に知らない事業者と光回線の契約をした内容の封書が届いた。父は契約をした覚えがないので納得できないという。解約させたい。

【消費者へのアドバイス】

ご自身は契約した認識がなくても契約していた事例もあります。電気通信事業者や代理店などには、契約をする前に提供条件などを説明することが義務付けられています。一方で、利用者においても、サービスの内容、契約先となる事業者名、料金その他必要となる経費、契約解除に伴う制限や違約金の有無を確認することが必要です。

覚えのない事業者から書面が届いたらすぐに内容を確認し、ご家族や身近な人などに相談しましょう。



電気通信事業法において、契約から一定期間内に利用できる契約解除制度（初期契約解除制度・確認措置）があります。「初期契約解除制度」または「確認措置」の対象である場合は、契約書にその旨の記載がありますので、よく確認しましょう。困った時は一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進課
☎0920(53)6111

気候変動と熱中症～暑くなることへの適応を～

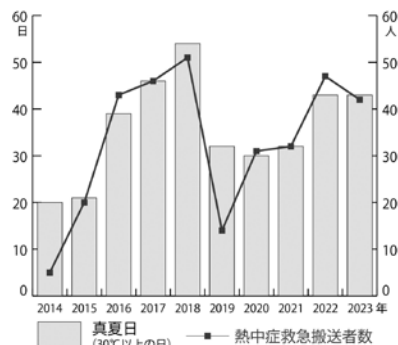
年々、暑さが厳しくなっています。気象庁のデータを見てみると、対馬の年平均気温は、長期的に100年あたり2.0℃の割合で上昇しています。地球温暖化の主な原因は、人間活動による温室効果ガスの増加です。今後も、ある程度の気温の上昇は避けられず、私たちは温室効果ガスを減らすことで、少しでも気温の上昇を緩和させるとともに、暑さに適応しなくてはなりません。

暑くなるとリスクが高まるのが「熱中症」です。2014年から2023年までの10年間で、市内で熱中症またはその疑いで救急搬送された方の数は331人。真夏日が多い年は救急搬送者数が増え、2018年は51人が搬送されています（右図）。特に高齢者が搬送されるケースが全体の69%を占め、高齢者の熱中症の74%は室内で発生しています。

高齢者は温度に対する感覚が鈍くなり、汗をかく機能も衰えます。のどが渇いていなくても1時間に1回はこまめに水分補給して脱水にならないようにするなど、ご高齢者自身も、周囲にいる人も熱中症への注意が特に必要です。

<熱中症の予防・対策>

1. 暑さに負けない体づくり！（バランスのよい食事やしっかりとした睡眠）
2. 生活の中で暑さに対する工夫をする！（涼しい室内、涼しい服装、お風呂や寝るときも十分な水分補給）
3. 注意が必要な場所で暑さから身を守る！（日陰でのこまめな休憩と水分補給）
4. 長時間のスポーツなどは注意！（塩分に加え糖分の入ったスポーツドリンクなどでこまめな水分補給）



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

先月発表された第171回芥川賞・直木賞受賞作やノミネート作など受賞作品コーナーに特集しています。読みたい本が貸出中のときは予約をおすすめしています。詳しくは図書館の職員までお尋ねください。

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

新刊



ビブリオフォリア・ラブソディ
あるいは本と本の間の旅
(講談社)

高野 史雄/著

「SFが読みたい! 2024年版」国内篇第1位の著者が描く、本好きの、本好きによる本好きのための本。愛書家たちと本にまつわる、どこか切ない5つの物語が収録されています。

新刊



猫とくらそう
世界一わかりやすい猫飼育スタートブック
(西東社)

服部 幸/監
卯山 玉子/絵

猫のお迎えから必要なグッズ、日々のお世話、健康管理、防災対策や看取り、保護猫・野良猫のことなど…猫とくらすために知っておきたい、最新研究にもとづいた猫ぐらしの入門書です。

新刊



なんのサンドイッチ?
(大和書房)

たなか ひかる/著

サンドイッチをめくってみると中には意外なものが挟まっていて、ページをめくる度に驚きと笑いがあふれ出すこと間違いなしの絵本です。
親子で一緒に楽しんでもてはいかがですか？

新刊



となりのじいちゃんかんさつにつき
(理論社)

ななもり さちこ/著
たまろ/絵

あさがおが枯れて観察日記が書けなくなってしまったようた君。偶然見つけた隣の家のあさがおの観察日記を書き始めるけど…。
クスツと笑えてハートフルな夏の読み物です。